

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	人生の節目に集う
事業主体 (連絡先)	田川地区町会連合会 役員会 (堀内 正雄:電話 0263-25-3713)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	484,673円 (うち支援金:312,000円)

事業内容

- 1 集まれ!!未来人!(新成人のお祝事業)
 - (1) 記念品(地域の方からのメッセージ集)の贈呈
 - (2) 講演会(落語、話術を会得、落語の修行の世界からその厳しさを学ぶ)
 - (3) 南京玉すだれ講習(社会人として一芸を身に付ける)
 - (4) ティーパーティーで地域の方との交流
- 2 さあ、僕らの仲間になろう!(新入学児童のお祝事業)
 - (1) 昔のお正月遊び道具等を使っての交流
 - (2) お茶会交流
 - (3) 地域の小・中学生からの歓迎・激励の言葉



事業効果

- ・若者、子ども達とその保護者との交流により、地域で子どもを育てる意識が一層醸成された。
- ・これまで地区事業等に来なかった若い年代層の参加も得られ、地域の輪が広がった。
- ・地区の同年代の人が一堂に会す機会ができて参加者の方から良い感想が多く寄せられた。
- ・小中学校の児童生徒の協力を得られ、一緒に事業を行い地域全体でのお祝事業となった。関係機関の協力で事業がより推進された。

※1 自己評価(事業実施率)【 B 】

【目標・ねらい】

- 若者との地域の方との交流
- 若者の地域への愛着、振り返り
- 三世代交流、地域活性化
- 関係機関との連携での事業推進

今後の取り組み

- ・2年間の実績、整った備品によって事業を継続し、引き続き地域づくりを進めていく。
- ・次代を担う年齢層の方(若者(子ども)から40代位)に地域活動をより身近に感じてもらうと同時に、人材発掘の視点で事業を通じて次代を担う人材育成に結び付けていく。
- ・地域で子どもを見守り育てていくことを、今後の諸事業を進めるうえでの一つの大きな目的としていく。

※2 自己評価(事業効果)【 B 】

※1 自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価(事業効果)欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある